



構内作業に従事されている皆さまへ、あなたも“再処理企業協議会”の会員です！

今月の担当者



田中



遠藤

2013年（平成25年）6月25日発行
再処理企業協議会 広報部会
〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字弥栄平1-5
再処理企業センターB棟
TEL (0175)71-2487 FAX (0175)71-2488
URL <https://www.saisyori-kigyogyogikai.jp/>



再処理企業協議会

いよいよ暑い季節です、体調は万全ですか？

◆再処理構内作業者の入所時教育がスタート

5月20日（月）から再処理構内で作業を行う新規入構者を対象とした入所時教育がスタートしました。

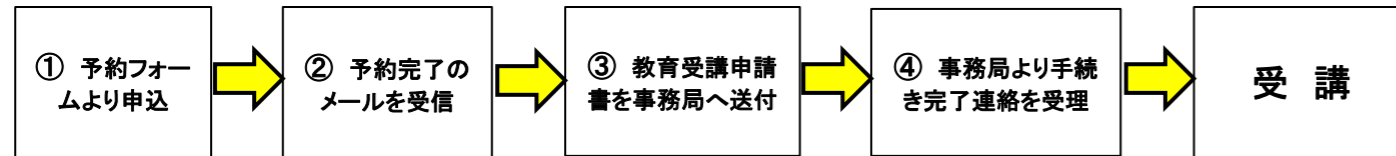
この教育は、今まで各社で個別に実施していたものから共通テキストを用いて構内作業者が最低限知っておかなければならない構内のルール、安全に関する事項及び緊急時の対応等について、学んでいただきます。

<入所時教育実施要領>

- ①日時：原則毎営業日 09：00 ～ （1時間程度）
- ②場所：再処理企業センター（X15）小会議室又は研修室（3）
- ③申込方法の流れ（詳細についてはポータルサイトを参照下さい。）



教育風景



◆ヒューマンエラーの防止に向けて

5月24日（金）X15大会議室において「再処理企業協議会ヒューマンエラー防止に関する講習会」が開催されました。

講師の日本原燃(株)品質保証室 中村副長よりヒューマンエラーに関する貴重なデータ分析や過去の事例を基にしたワンポイントアドバイス集等々、現場に密着した多岐に亘る事象をわかりやすく解説していただき、活動の指標となる有意義な講習会でした。「ヒューマンエラーを限りなくゼロに近づけて・・・」この言葉が示すように、関係者の地道で継続的な活動が必要とされるテーマですが、「明るく、楽しく、元気よく、そして安全第一」を合言葉にヒューマンエラーの防止に努めて行きましょう。



当初の予定を上回る120名の受講者

◆春のボランティア清掃 周辺の環境美化に一役！



5月15日（水）日本原燃安全推進協議会主催による、ボランティア清掃が開催されました。

当日は曇り空で今にも雨が降りそうな肌寒い天候でしたが多くの参加者（147名）で移動中のバスの中は汗ばむほどの熱気でした。

この清掃は毎年春と秋の2回実施されていますが、ゴミの量は今回も大幅に減少する事はなく、5番目のS（躰）の大切さをあらためて痛感させられました。

本ボランティア清掃に参加された会員の皆さん大変お疲れ様でした。

◆品質マネジメント会議開催

6月13日（木）六ヶ所村スワニーにおいて平成25年度の品質保証マネジメント会議が開催されました。渡部副社長の開会挨拶に始まり、各事業部長より事業部の現況について報告がありました。その後、新規制基準の説明と続き各部署および協力会社における不適合ゼロを目標とした活動報告等の議事を滞りなく終え閉会いたしました。

今般、原子力政策を取巻く情勢は、大変厳しいものがありますが品質保証体制の整備をしっかりと押し進め、総力をあげて核燃料サイクルの発展に寄与することが望まれます。



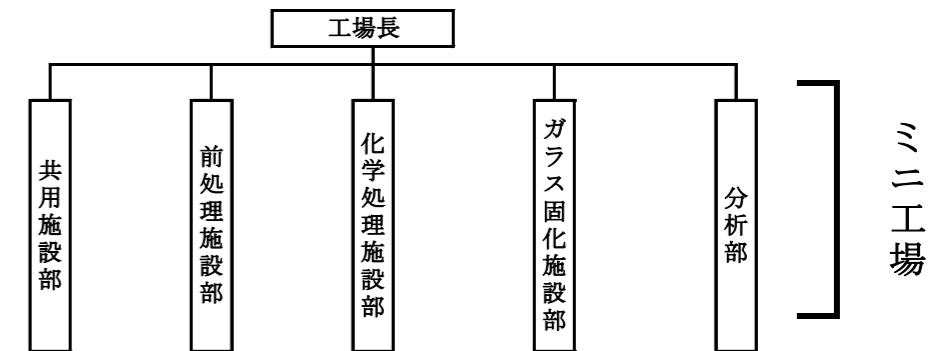
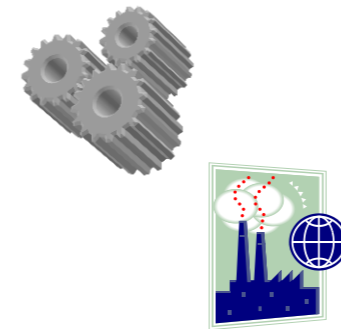
品質保証マネジメント会議風景

◇ 再処理工場紹介 『ミニ工場』 ◇

<ミニ工場とは>

2011年10月の組織改正より、それまで各施設課等を含む大きな組織であった運転部を、部内の管理が満遍なく行き届くように再処理の運転（当直業務）を担当する「運転部」5つの「施設部」及び各部の状況を横断的に把握し調整する「運営管理部」の7つの部分に分割している。また併せて新しくできる施設部には、保守部の機械部が統合され、運転と設備保全に関する運用の一元化が図られた。

これにより再処理工場を運転・保守の両方の機能を有する5つの施設部（事業部）に分割されたことになり、この5つの施設を『ミニ工場』と呼んでいる。



◆ポータルサイト情報

会員各社にお願いをしておりました、ポータルサイト掲載用企業ガイドの作成を、6月末に締め切りました。まだ提出がお済でない会員各社は早急に提出いただくよう、ご協力をお願い致します。

提出いただいた企業ガイドは、近日中にポータルサイトの[組織-企業一覧]に掲載する予定です。

◆地域の情報

☆青森ねぶたまつり

いよいよ、東北にも夏祭りの季節がやってきました。東北の3大祭りといえば、仙台七夕、秋田竿灯そして毎年(8/2～/7)に開催となる青森ねぶた祭りです。ねぶた祭りは七夕の灯籠流しに由来し、穢（けが）れを飾り物と一緒に川や海に流し、無病息災を祈りこれがねぶたの海上運行に表れているそうです。

この祭りは「ハネト」のルールを守れば、誰でも参加できます。この際、参加して体についた穢れを落としてみてはいかがでしょうか。（今年は最終日にTDRのミッキー達も参加するらしい！）



☆泊例大祭（港まつり）～ 諏訪神社と貴宝山神社の合同例大祭

7月18日～20日の3日間、六ヶ所村泊地区で開催されるまつりです。神輿や山車の運行や流し踊り等が町内を練り歩きます。泊漁港では海上安全や豊漁を祈願する神事がとり行われ、出店もたくさんありますのでご家族そろってお出かけ下さい。（20日が土曜日となります）

メモ：パレードの主役は天狗様（神様）です！ぜひ霊験あらたかなご尊顔を拝してみたいです。

【 編集後記 】

本紙の編集に着手した頃、三浦雄一郎氏のエベレスト登頂のニュースが流れてきた。青森県出身のプロスキーヤーで冒険家、御歳80歳である。昨今、すっかり老け込み根気が無くなった団塊の世代も、氏から観れば「はなたれ小僧」であろうか、大先輩の偉業に少し背筋を伸ばしてみる。